

自治会長会議の開催

平成30年度の第1回自治会長会議が5月7日、中央公民館で開催されました。

会議では、町の予算概要について説明した後、意見交換が行われました。

その後、自治会連合会総会が開催され、事業計画や予算案などの審議が行われました。



Q. バイオガスプラント事業で使用する家畜のふん尿は、町内の農家で賄えるのか？

A. 町内の農家さんから発生する家畜ふん尿の量で賄える予定です。

Q. バイオガスプラント事業で発生する液肥を畑に散布したときに、地下水への汚染はないのか？

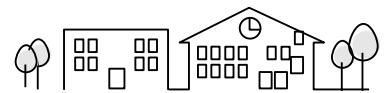
A. 地下水への影響はないと考えています。

Q. 災害時の避難所施設の運営などの引継ぎは？

A. 災害が発生し、避難所を開設する場合は、基本的に、役場職員が現地に行って対応することとしています。

※内容は要約しています。また、紙面の都合上、全ての質疑応答は掲載できませんので、ご了承ください。

地域おこし協力隊の活動日記



文 / 生島 亜由美 隊員

5月1日より、地域おこし協力隊に採用された、生島さんを紹介いたします。



いくしま あゆみ
生島 亜由美
出身 神戸市

■協力隊員となった経緯

体験農園を借り、作物を育てる過程に興味を持つようになったことがきっかけで、週末農業

学校に通っていました。その学校からの農業体験ツアーで豊浦町を訪れ、町の雰囲気や農家さんとのふれあいを通して温かい気持ちをいただき、豊浦町へ移住を考えるようになりました。農業については、分からないことばかりですが、援農活動を通して豊浦町に関わりたい、豊浦町のことを知っていききたいと思い、地域おこし協力隊へ応募しました。

■仕事で取り組みたいこと

田舎暮らしや移住に関心を持つ方へ豊浦町のことを知ってもらえるような活動をしていき

たいです。移住者目線で町の魅力や農作業の魅力などを発信していけたらと思っています。住み始めてからは地域の方に話しかけていただいたり、助けていただいたりと都会ではあまりない地域交流を持つようになりました。私も豊浦町の良さをさらに知っていきたいです。



▲農家さんの作業を手伝う生島さん

協力隊の活動はフェイスブックで発信中です！

f Facebook

<https://www.facebook.com/toyoura.chiikiokoshi/>